

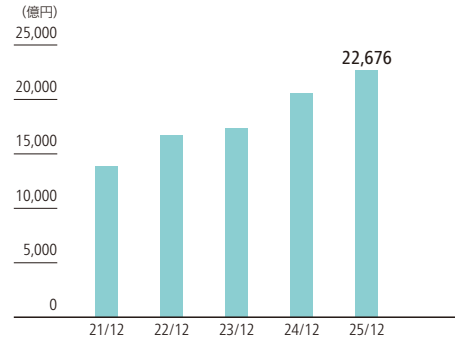
財務ハイライト

各種指標についての詳細は以下のページもご参照ください。

経営企画・財務担当役員メッセージ → P.22

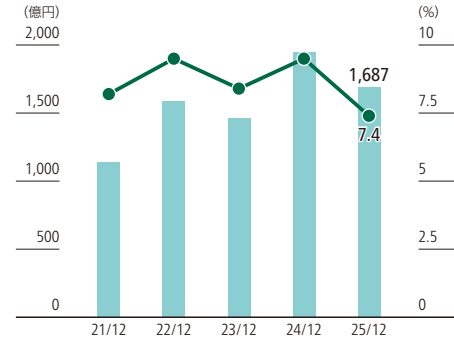
財務・経営成績の分析 (MD&A) → P.88

売上高



米国住宅事業の業績が前期を下回った一方、豪州 Metricon 社買収および国内住宅事業の堅調な推移により、売上高は前期比+10.4%の2兆2,676億円となりました。

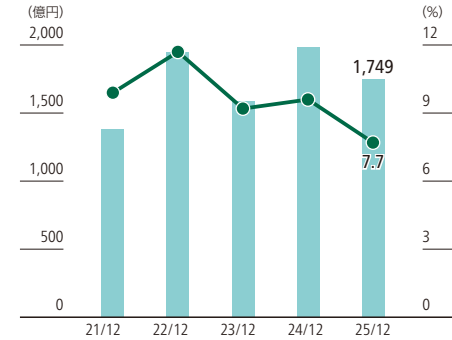
営業利益／営業利益率



■ 営業利益 (左軸) ● 営業利益率 (右軸)

米国住宅事業における販売戸数減少や利益率低下により、営業利益は前期比△13.3%の1,687億円、営業利益率は△2.1ポイントの7.4%となりました。

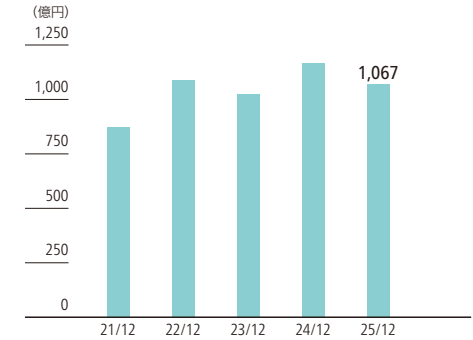
経常利益／経常利益率



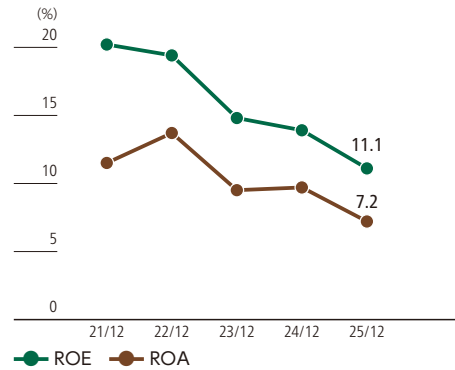
■ 経常利益 (左軸) ● 経常利益率 (右軸)

米国住宅事業における販売戸数減少や利益率低下により、経常利益は前期比△11.6%の1,749億円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益



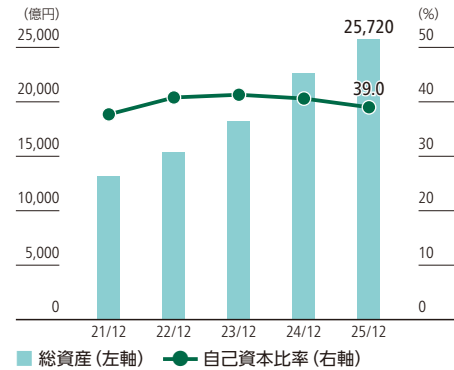
米国で過去に実施した買収に関する業績連動型の取得対価の現時点での支払見込額の減少を特別利益に計上したものの、経常利益の減少により、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比△8.5%の1,067億円となりました。

ROE (自己資本当期純利益率)／
ROA (総資産経常利益率)

● ROE ● ROA

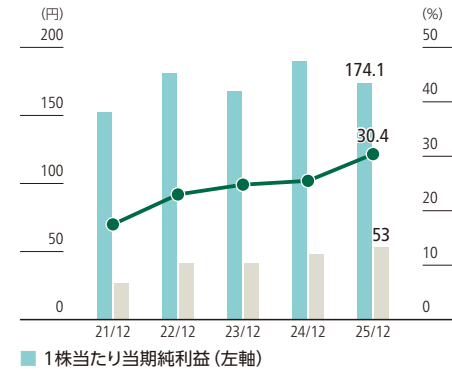
ROEは前期比△2.8ポイントの11.1%となりました。当社の株主資本コストは7%台と認識しており、ROEは株主資本コストを大きく超えて推移しています。

総資産／自己資本比率



■ 総資産 (左軸) ● 自己資本比率 (右軸)

米国における分譲住宅事業の拡大や国内LeTech社の買収に伴う販売用不動産の増加、米国不動産開発事業への投資拡大等に伴う投資有価証券の増加により、総資産は2兆5,720億円、自己資本比率は39.0%となりました。

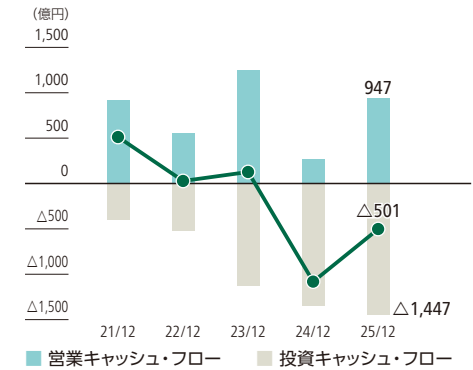
1株当たり当期純利益*1／
1株当たり配当金*1／配当性向

■ 1株当たり当期純利益 (左軸) ● 配当性向 (右軸)
■ 1株当たり配当金 (左軸)

2025年12月期の1株当たり年間配当金は、53円となりました。

*1 2025年6月30日を基準日として1:3の株式分割を行っており、それに伴い過去の1株当たり情報についても遡及修正しています。

キャッシュ・フロー

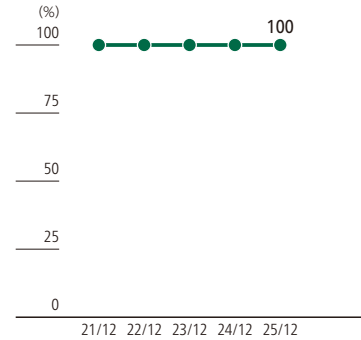


■ 営業キャッシュ・フロー ■ 投資キャッシュ・フロー ● フリーキャッシュ・フロー

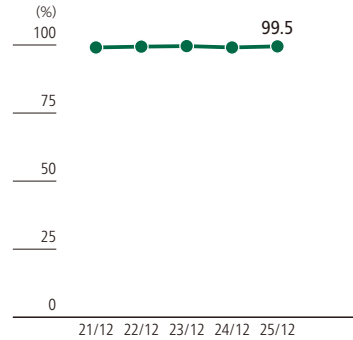
2025年12月期末の現金及び現金同等物は、前期末比22億80百万円増の2,085億77百万円となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは946億75百万円の増加、投資活動によるキャッシュ・フローは、1,447億43百万円の減少となりました。

非財務ハイライト

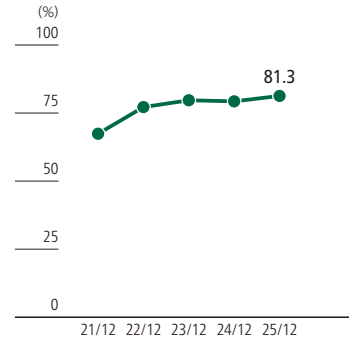
各種指標についての詳細は以下のページもご参照ください。
サステナビリティマネジメント → P.52

輸入木材製品仕入先における
サステナビリティ調達調査実施率

全ての調達先に対する木材調達に関する合法性の確認ならびに人権や労働、生物多様性保全、地域社会への配慮などの確認を継続して実施しています。

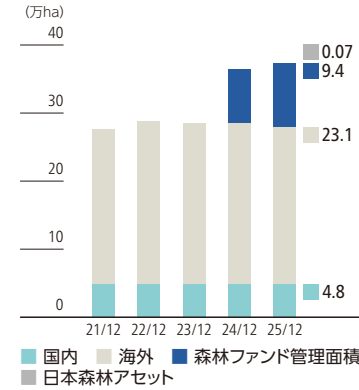
国内製造工場でのリサイクル率^{※1}

各製造工場で継続して廃棄物排出量の削減に取り組み、2025年度のリサイクル率は99.6%の計画に対して99.5%となりました。

新築戸建注文住宅における
ZEH比率 (受注ベース)^{※2}

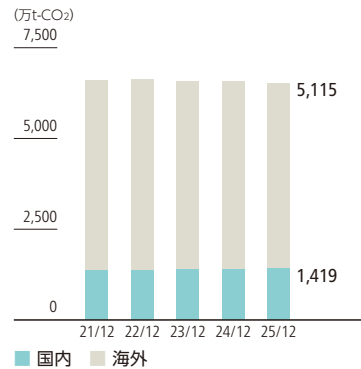
前年度比では上昇したものの、2025年度計画83.0%に対してはわずかに届きませんでした。

森林保有・管理面積

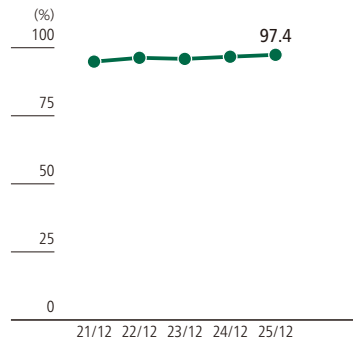


森林の公益的機能を保ちながら木材資源を持続的に利用するために、適正な管理のもと、持続可能な森林経営を国内外で進めています。2024年度に森林ファンド1号を組成しました。

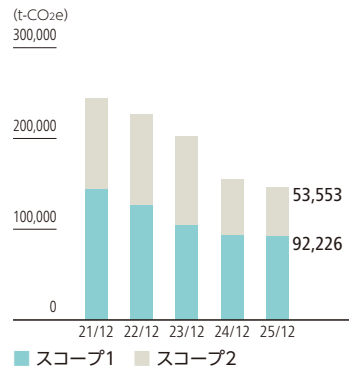
※1 住友林業クレスト、住友林業緑化、ジャパンバイオエナジー、オホーツクバイオエナジー、みちのくバイオエナジー。
※2 Nearly ZEH、ZEH Orientedを含む。
※3 育児休業取得率=当該年度に育児休業を開始した人数/当該年度に子どもが生まれた人数。

森林保有・管理面積における
炭素固定量 (二酸化炭素換算量)

保有・管理する森林において、持続的な森林経営を行い、公益的機能の維持・向上に努めています。

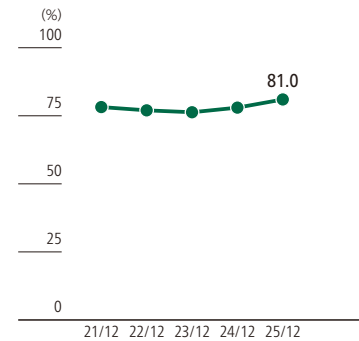
新築戸建注文住宅における
長期優良住宅認定取得率

「住友林業の家」の標準仕様として、「長期優良住宅」の認定条件を全て最高等級(「住宅性能表示制度」の評価を適用)でクリアすることを設定しています。

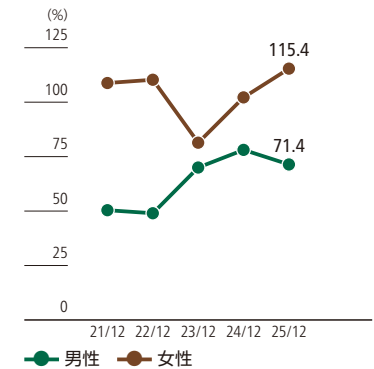
CO₂排出量

石炭使用量の削減に加え、海外製造工場で再生可能エネルギーを導入したことで、2025年度のスコープ1・2排出量は、2024年度比6%減となりました。

社員満足度 (単体)



「当社で働いていることに満足している」という設問に「まったくその通り・どちらかといえばその通り」と回答した社員の割合は2025年度は81.0%となりました。

育児休業取得率 (単体)^{※3}

男性社員の育児参画について、対象の男性社員本人のみでなく上司をはじめとする職場の理解も深まり、2025年度は71.4%となりました。